

# 東三河農業要覽

2 0 1 1



平成 2 4 年 4 月

# 目 次

1	東三河農業の主要指標	1
2	地域農業の概要	2
3	農業産出額の概要	5
4	農産物の生産状況	6
5	畜産の生産状況	12
6	事業実施状況の概要	14
7	農業経営基盤強化促進事業の概要	25
8	地方卸売市場の概要	26
9	農業協同組合の概要	28
10	農業振興地域制度の概要	29
11	農地制度の概要	30
12	参考資料	
	(1) 作物・種類別農業産出額の状況	31
	(2) 耕地の状況	32
	(3) 農家の状況	33
	(4) 作物別作付(栽培)面積・収穫量	34
	(5) 家畜の飼養状況	37
	(6) 畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況	38
	(7) 農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況	39
	(8) 21・22年産米の数量調整の取組状況	40
	(9) 水田農業構造改革対策の取組状況	41

表紙の写真 「田原市赤石に咲く菜の花」

渥美半島では毎年1月～3月に菜の花祭りが開催されており、菜の花狩り等を楽しむことができる。

# 1 東三河農業の主要指標

区 分	単位	東 三 河			愛 知 県			全 国		
		17年	22年	対比% 21/16	17年	22年	対比% 21/16	17年	22年	対比% 21/16
農 家 戸 数 *	戸	15,875	14,949	94.2	91,746	84,028	91.6	2,848,166	2,527,948	88.8
農 家 率 *	%	6.5	5.9		3.4	2.9		5.7	4.8	
販 売 農 家 *	戸	11,837	10,808	91.2	51,638	43,632	84.5	1,963,424	1,631,778	83.1
主 業 農 家 *	戸	6,428	5,283	82.2	13,000	10,162	78.2	429,467	359,896	83.8
主 業 農 家 率 *	%	54.3	48.9		25.2	23.3		21.9	22.1	
農 業 就 業 人 口 *	人	29,930	25,854	86.4	100,261	77,429	77.2	3,352,590	2,606,476	77.7
基 幹 的 農 業 従 事 者 *	人	25,922	23,887	92.1	73,209	66,861	91.3	2,240,672	2,051,437	91.6
耕 地 面 積	ha	18,171	18,573	102.2	83,700	79,100	94.5	4,714,000	4,593,000	97.4
1 戸 当 た り 平 均 耕 地	a	114	117	102.6	91	94	103.3	166	182	109.6
田 面 積	ha	5,728	5,448	95.1	47,900	44,600	93.1	2,575,000	2,496,000	96.9
畑 面 積	ha	12,442	13,135	105.6	35,900	34,500	96.1	2,139,000	2,097,000	98.0
田 面 積 の 割 合	%	31.5	29.3		57.2	56.4		54.6	54.3	
農 業 産 出 額	千万円	15,677			32,658	29,760	91.1	891,430	831,620	93.3
構 成 比 米	%	3.2			10.9	10.9		22.6	21.7	
* 園 芸	%	73.8			61.3	60.3		37.1	37.7	
畜 産	%	21.6			23.1	25.3		29.4	31.7	
生 産 農 業 所 得	百万円	56,820			113,380			3,373,500		
1 戸 当 た り	千円	3,579			1,236			1,184		
1 0 a 当 た り	千円	313			135			72		
農 作 物 作 付 延 べ 面 積	ha	18,907			76,800	73,400	95.6	4,422,000	4,244,000	96.0
稲 作 付 面 積	ha	4,402			31,500	31,100	98.7	1,701,000	1,624,000	95.5
野 菜 作 付 面 積	ha	9,128			18,900	18,300	96.8	568,900	551,800	97.0
果 樹 作 付 面 積	ha	1,905			5,600	5,380	96.1	267,900	250,700	93.6
花 き 等 作 付 面 積	ha	1,848			5,470	4,740	86.7	93,400	87,900	94.1
乳 用 牛 飼 養 頭 数	頭	15,469			40,500	32,100	79.3	1,629,773	1,484,000	91.1
肉 用 牛 飼 養 頭 数	頭	21,640			58,500	56,200	96.1	2,504,541	2,892,000	115.5
豚 飼 養 頭 数	頭	201,161			378,900			8,165,075		
採 卵 鶏 飼 養 羽 数	千羽	1,842			9,967			143,659		

\* 園芸は野菜、果実、花きの計

平成22年2月1日現在  
 (資料：第52・57次愛知農林水産統計年報・  
 2005・2010年農林業センサス)

## 2 地域農業の概要

温東三河農林水産事務所の管轄する地域は、愛知県の東南部に位置している。平成17年10月に渥美郡渥美町が田原市へ編入合併され、同様に、18年2月に宝飯郡一宮町が豊川市へ、20年1月に宝飯郡音羽町及び御津町が、22年2月に小坂井町がそれぞれ編入合併されたことから、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の4市となっている。

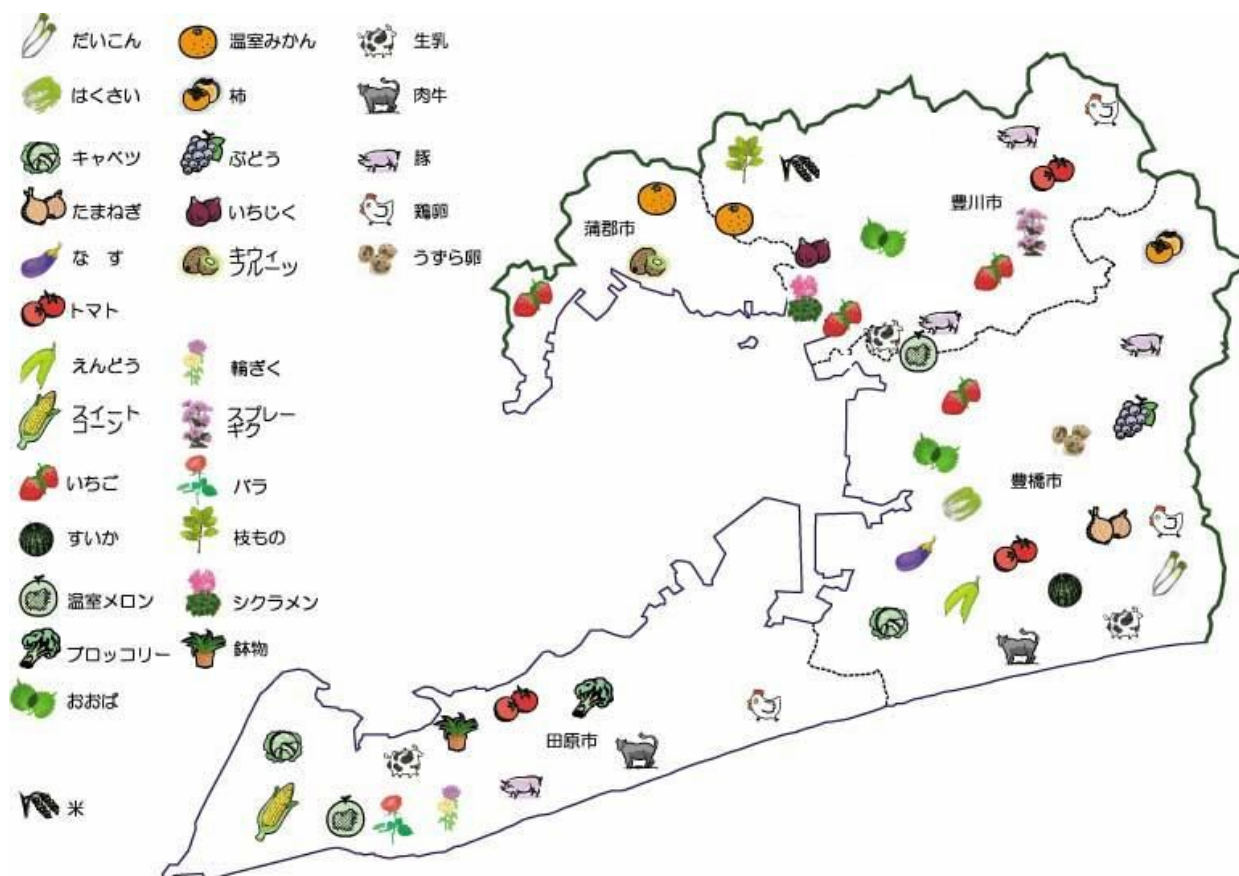
温暖な気候と豊川用水の恩恵に加え、交通網の整備等により、園芸、畜産を始め多種多様な農業が営まれている。

昭和43年の豊川用水の全面通水を契機に、この地域の農業は水利用に合わせた生産構造に転換した。

その後、この地域は、国や県、市町村の各種補助事業を積極的に活用し、農業生産基盤や園芸・畜産団地、農産物の集出荷場、家畜ふん尿処理施設、農村環境等の整備を進めるとともに、農業近代化資金等の農業制度資金の活発な投資を行い、農業振興、農村の活性化に積極的に取り組んでいる。

こうした取り組みの結果、現在では、露地野菜や施設園芸作物は全国屈指の産地となり、首都圏を始め京阪神、名古屋など全国各地に出荷されている。

### 地域特産マップ



### (1) 農家の動向

管内の総人口(21年10月1日現在)は711,863人、総世帯数は251,737世帯となっており、このうち、農家世帯員数は、総人口の7.1%に当たる49,898人、総農家数は総世帯数の5.9%に当たる14,947戸となっている。この農家数は県全体の17.8%を占めている。

また、販売農家は総農家数の72.3%に当たる10,806戸(県全体の24.8%)となっている。

管内の販売農家に占める主業農家の割合は48.8%(5280戸)と、県平均23.2%の2.1倍となっている。特に、田原市は66.2%と高い割合にある。

### (2) 耕地面積の動向

管内の耕地面積(22年7月15日現在)は18,573haで、このうち畑が13,135ha、田は5,448haとなっている。耕地面積に占める畑の割合は70.7%と、県平均43.6%に比べ高い割合にある。

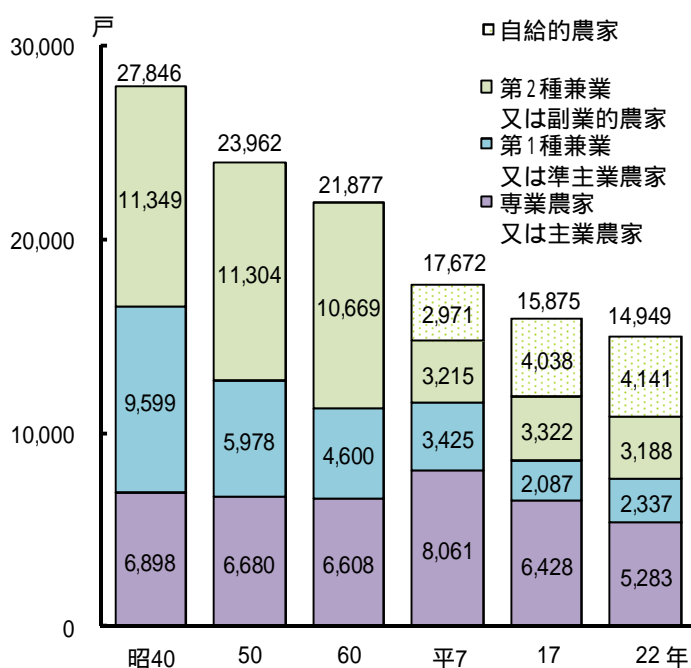
また、管内の1戸当たりの平均耕地面積は117aと、県平均の94aの1.24倍となっている。

### (3) 経営耕地規模別農家数

管内の経営耕地面積規模別農家数(販売農家)の構成割合(22年)をみると、0.5ha未満は21.3%、0.5以上1.0ha未満は37.0%、1.0以上2.0ha未満は27.0%、2.0ha以上が14.7%となっている。

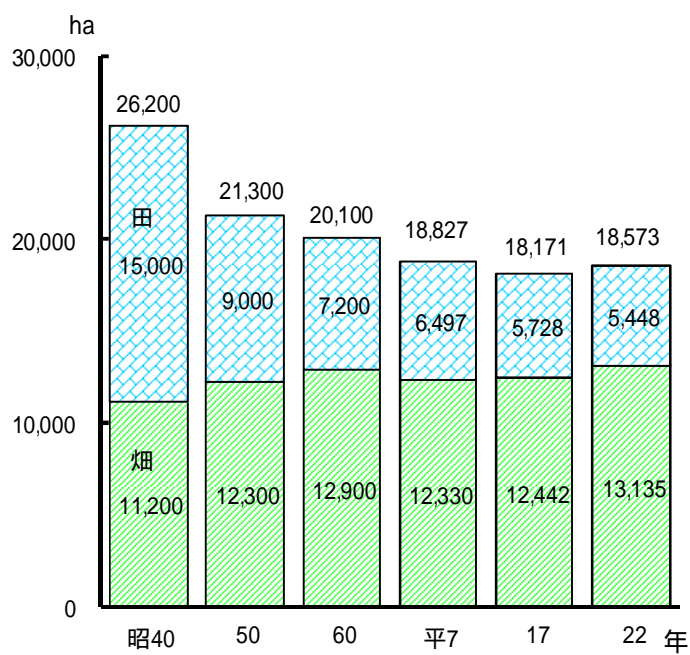
特に、豊橋市や田原市には経営規模の比較的大きな農家が多い。

専兼別農家数などの推移



(農業センサス)

耕地面積の推移



(愛知農林水産統計年報)



#### (4) 豊川用水の概要

東三河地域は昭和 43 年に全面通水した豊川用水により、温暖な気候と京浜・京阪神の大都市圏の中間に位置する地理的条件を生かして、全国屈指の畑作農業地帯へと大きく発展した。

しかし、営農形態の変化や人口増加等による水需要の増大や渇水により、48 年以降、毎年のように節水を余儀なくされてきた。

その対策として、55 年から新規水源の確保を目的とした豊川総合用水事業が着手され、平成 14 年 3 月に完了した。しかしながら、近年では無降水日の増加と短時間での強雨といった傾向にあり、より安定した水供給を確保するため、設楽ダム建設事業の推進が必要となっている。

本県では、昭和 61 年から「水管理の合理化」と「水資源の有効活用」を目的とした県営かんがい排水事業豊川総合用水地区により、支線水路の改築を進めており、平成 22 年 3 月に完了した。

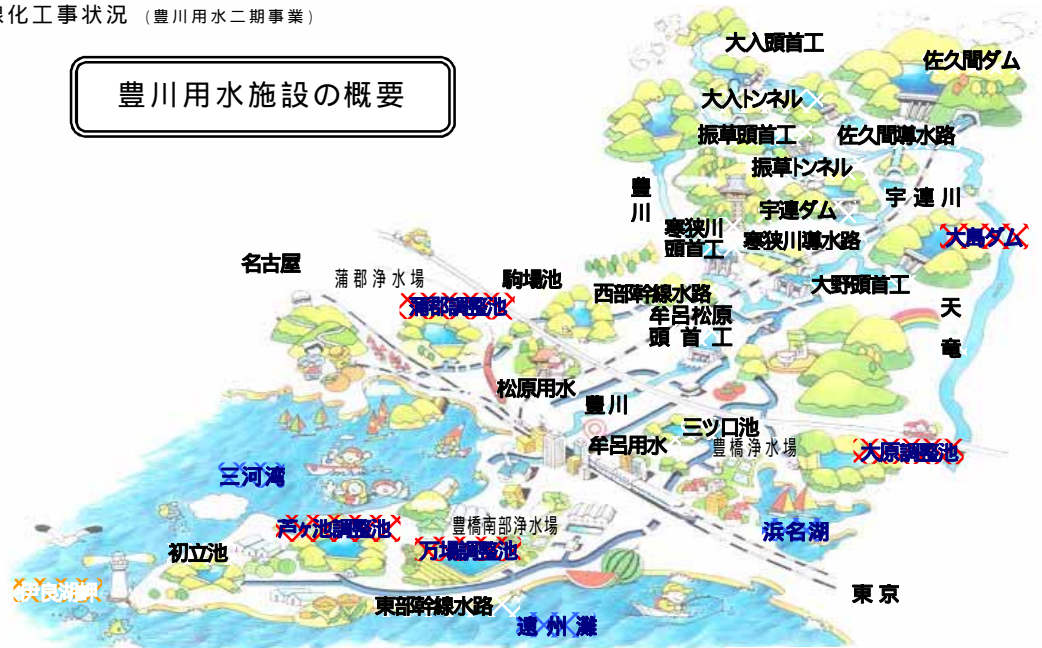
また、豊川用水は通水後約 40 年が経過しており、施設の老朽化による漏水・破損事故等が顕著となってきたため、独立行政法人水資源機構は平成 11 年から「幹線水路の改修と複線化」及び「国営級支線水路改築」を目的とする、豊川用水二期事業を実施している。



幹線水路の複線化工事状況 (豊川用水二期事業)

水資源機構では、東海・東南海地震の防災対策区域の拡大に伴う「大規模地震対策」と支線水路や畑かん水路で多く使用されている石綿セメント管の老朽化やアスベスト対策のための「石綿管除去対策」を平成 19 年度に計画変更を行い、追加して実施している。

#### 豊川用水施設の概要



(独)水資源機構豊川用水総合事業部資料

### 3 農業産出額の概要

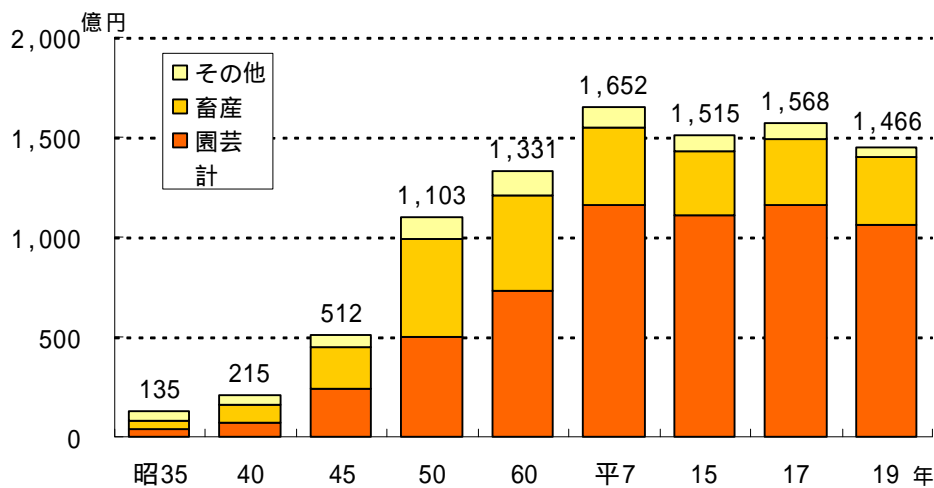
19年におけるこの地域の農業産出額は県全体の46.5%を占める1,466億円である。この内訳は、園芸作物が1,056億円（県全体の52.9%）、畜産343億円（同21.6%）、穀類55億円（同15.5%）などとなっている。

主な品目としては、野菜はトマト、メロン、キャベツ、はくさい、レタス、ブロッコリー、果実はみかん、かき、ぶどう、花きはきく、ばら、観葉植物などである。

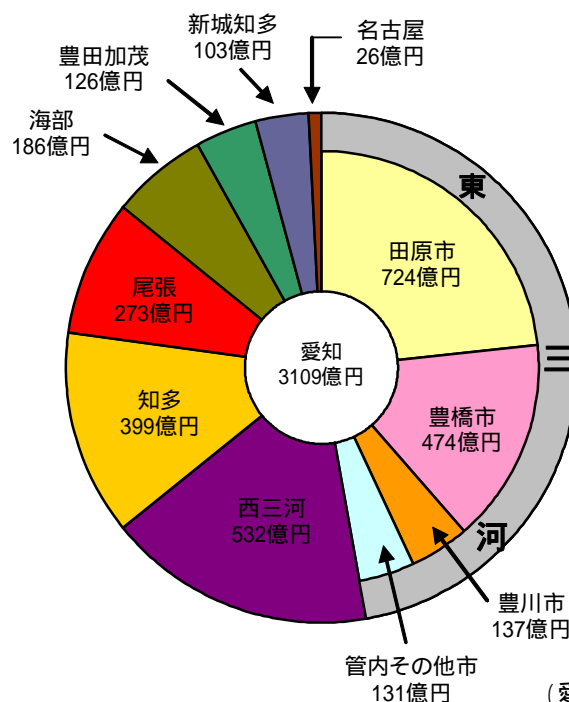
また、主な畜産物は、生乳、肉用牛、豚、鶏卵などである。

市町村別の農業産出額では、田原市が県全体の22.9%を占める724億円を始めとして、豊橋市は474億円（県全体の15.0%）、豊川市が137億円（同4.3%）などとなっている。

農業産出額の推移



県内地域別農業産出額の割合（19年）



(愛知農林水産統計年報)

## 4 農産物の生産状況

### (1) 水稲

管内の22年産水稲の作付面積は4,186haで、前年産の4,223haよりわずかに減少したが、ほぼ前年並みの作付面積で推移した。

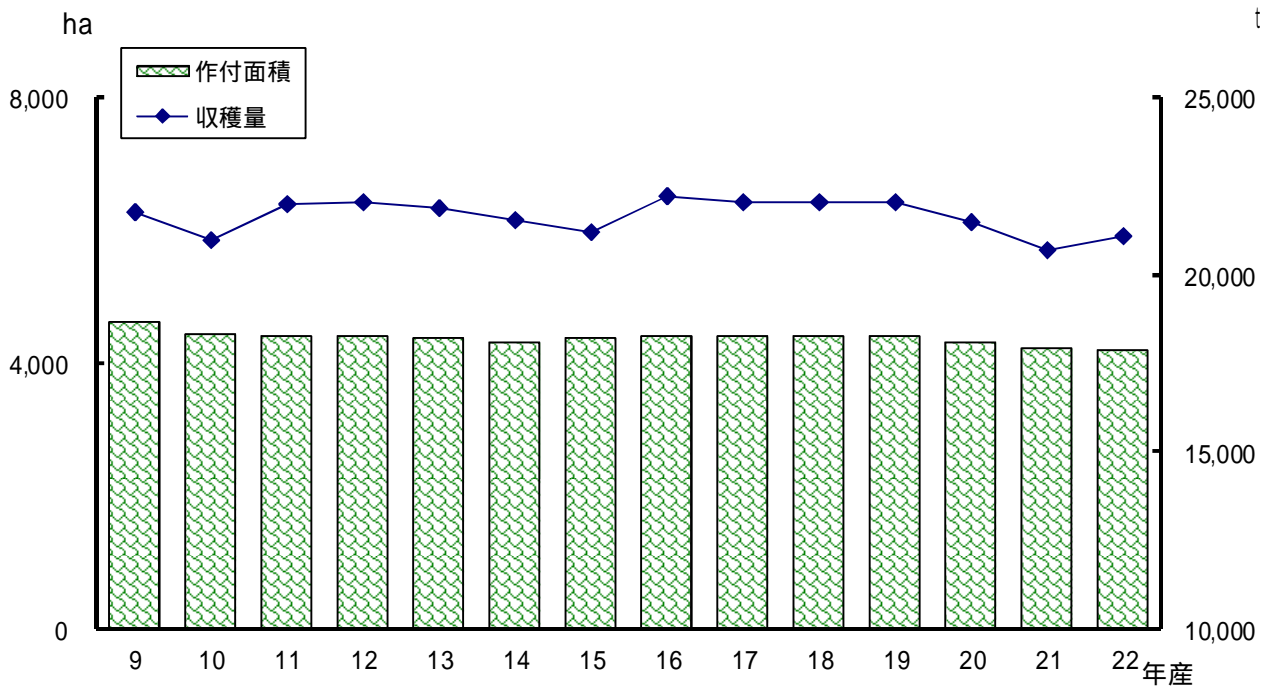
気候としては、4月中下旬および5月中旬が低温、6月中旬から7月中旬は日照不足だった。7月下旬以降は、8月上中旬に日照不足の時期があったものの、おおむね順調に推移した。そのため田植最盛期は平年より2日遅い5月23日、出穂最盛期は平年に比べ1日早い8月17日、刈取最盛期は平年に比べ1日早い10月3日となった。穂数に関しては、日照不足や低温から平年より減少した。1穂あたりのもみ数は、日照不足により穂ばらみ期となった品種において抑制されたものの、穂数の減少による補償作用により、おおむね前年並みとなった。このため1㎡あたりの穂数は平年よりやや少ない程度となった。登熟については、後半の気候に恵まれたことやもみ数がやや少なかったことなどから、早期栽培、通常栽培ともに平年に比べやや良となった。

作況指数は全国が98となり、愛知県98東三河では100となった。

管内で中心的に栽培されている品種は、極早生品種が、あきたこまち、コシヒカリで、早生品種が、祭り晴れ、あさひの夢で、中早品種が、あいちのかおりSBLとなっており、早生品種が減少し、中早品種が増加してきている。

近年、カメムシの食害による部分着色粒が増加しており、色彩選別機を導入して対応する担い手が増加している。

水稲の作付面積と収穫量の推移



(愛知農林水産統計年報)



(2) 麦・大豆

ア 麦

管内の小麦のほとんどは水田で栽培され、主な品種は農林61号である。

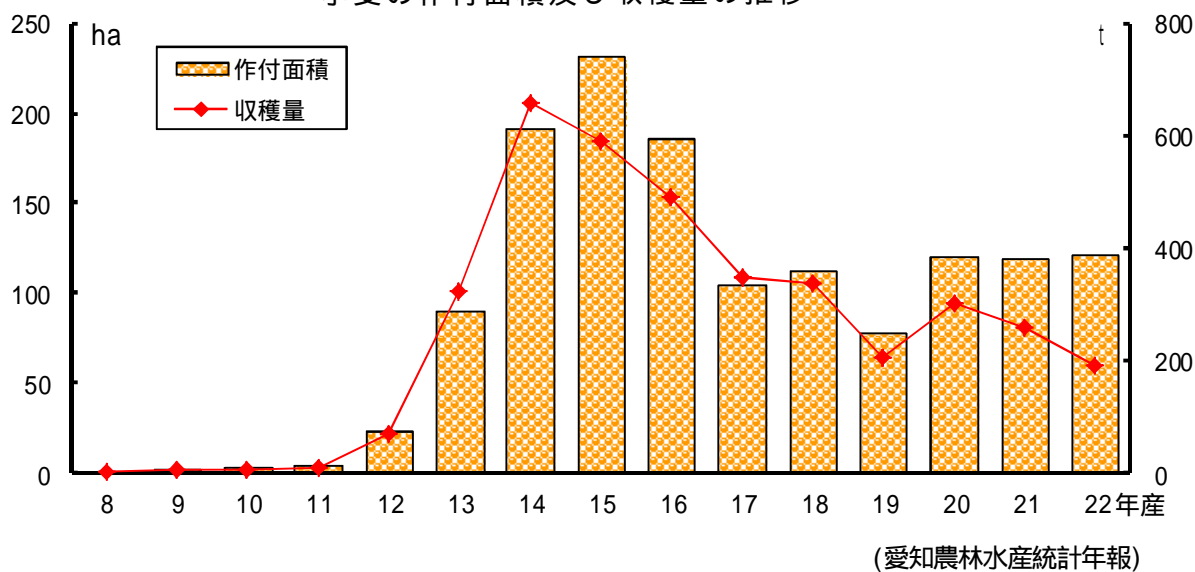
22年産の小麦の作付面積は121haで、前年産の119haに比べ微増した。管内の収穫量は190t（前年産258t）となった。

イ 大豆

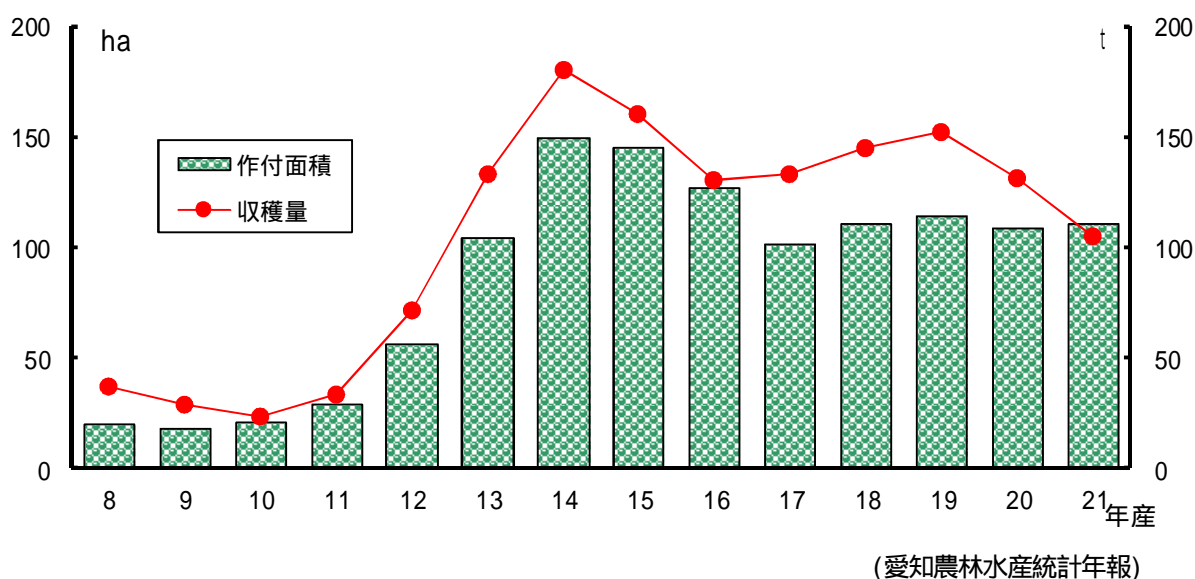
管内の大豆の多くは麦後に栽培され、主な品種はフクユタカである。

21年産の大豆の作付面積は111haで、前年産の119haに比べ微減した。収穫量は105t（前年産131t）で、1等は皆無であった。

小麦の作付面積及び収穫量の推移



大豆の作付面積及び収穫量の推移



### (3) 野菜

この地域は、温暖な気候、水利に恵まれた全国を代表する園芸地帯で、首都圏と関西圏という2大消費地の中間に位置する立地条件を生かし、東海はもとより全国に出荷している。

#### ア 露地野菜

特に、この地域は、温暖な気候を生かし、秋から春にかけての露地栽培が盛んで、豊橋市及び田原市のキャベツは全国屈指の巨大産地を形成している。

また、はくさいは、豊橋市及び豊川市で栽培されている。

他にも、豊橋市及び田原市を中心に、ブロッコリー、レタス等の洋菜が栽培されている。

一方、夏には、すいか、露地メロン、スイートコーンが、主に豊橋市及び田原市で栽培されている。

#### イ 施設野菜

施設では、トマト（ミニトマト含む）が周年で栽培されている。

夏には、温室メロンが、豊橋市、田原市及び豊川市で栽培されている。

いちごも、すべての市で産地化が図られている。

また、大葉や菊花などの「つまもの」は、すべての市で栽培されており、全国一の産地となっている。

野菜の品目別作付面(22年産)

品目	面積(ha)
キャベツ	4,824
ブロッコリー	813
メロン	397
スイートコーン	367
トマト	331
すいか	271
はくさい	248
レタス	243
だいこん	203

(業務資料)

#### (4) 花き

花き生産は、施設栽培を主体として、管内農業の主要部門を占めている。

管内の22年産花き作付延べ面積は1,462haである。

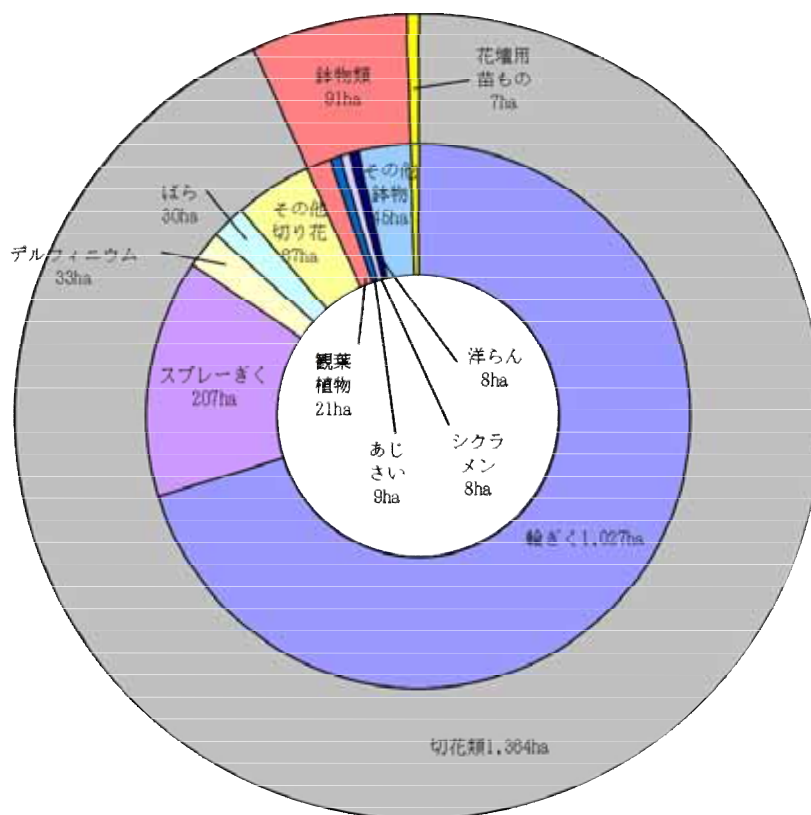
輪ぎくは田原市及び豊川市を中心に作付延べ面積は1,027haで全国生産の35.9%を占める日本一の産地を形成しており、出荷量は366,533千本である。電照ぎくとして全国的に有名であるが、夏ぎく栽培の普及により、年3作の周年生産が定着している。

スプレーぎくは、田原市及び豊川市を中心に生産され、作付延べ面積は207ha、出荷量は91,882千本で日本一の産地となっている。

その他の切り花では、管内全域でばらが生産され、田原市及び豊橋市ではカーネーションの生産も行われている。また、近年、デルフィニウム、アルストロメリア、グロリオサ等の洋花の生産も伸びている。

鉢物類では、鉢物生産日本一の田原市を始めとして、管内全域で観葉植物、鉢花が、豊川市を中心にシクラメンが、田原市及び豊橋市を中心に洋らんが生産されている。

花きの作付延べ面積



(業務資料)

## (5) 果樹

この地域では、かんきつ類、かき、なし、ぶどう、いちじく、キウイフルーツなど多種類の果樹が栽培されており、22年の栽培面積は889haである。

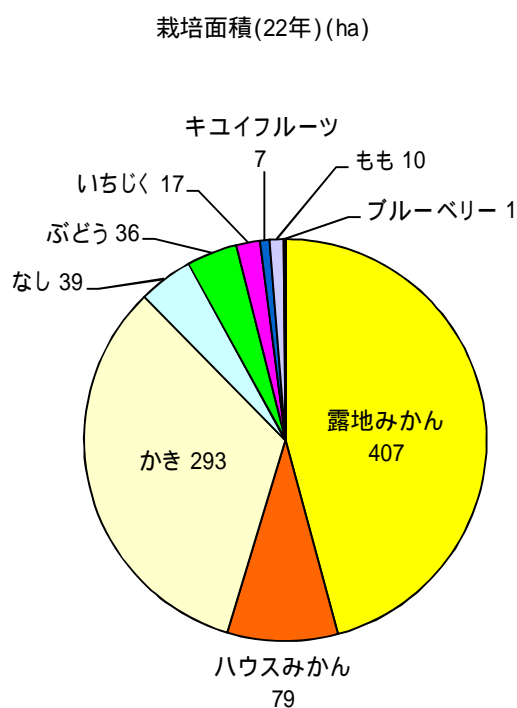
かんきつ類は、蒲郡市を中心に宝飯郡から豊橋市及び渥美半島沿岸部にかけて栽培されており、温州みかんを主体に栽培されている。

特に、昭和50年頃から栽培が始まった「ハウスみかん」は、結果樹面積79haと、全国でも有数の産地となっているが、近年の燃料価格高騰により、「はるみ」を始めとする中晩柑への品種転換など、栽培の多様化が進行している。

かきは、豊橋市北部地域を中心に、豊川市にかけて栽培されており、「次郎柿」は全国一の産地を形成している。近年では、ハウス栽培や早生品種の導入により出荷の前進化が図られている。また、豊橋市では、早生次郎の枝変わりとして発見された「愛秋豊」(平成6年3月に品種登録)が栽培されている。9月上旬から11月末にかけて主として京浜市場へ出荷されている。

なしとぶどうは、豊橋市を中心に豊川市及び宝飯郡で栽培されている。なしは「幸水」、ぶどうは「種なし巨峰」が主体である。

このほか、みかんの転換作物として導入されたイチゴは蒲郡市で、ハウスいちじくは御津町を中心に産地化が進められている。



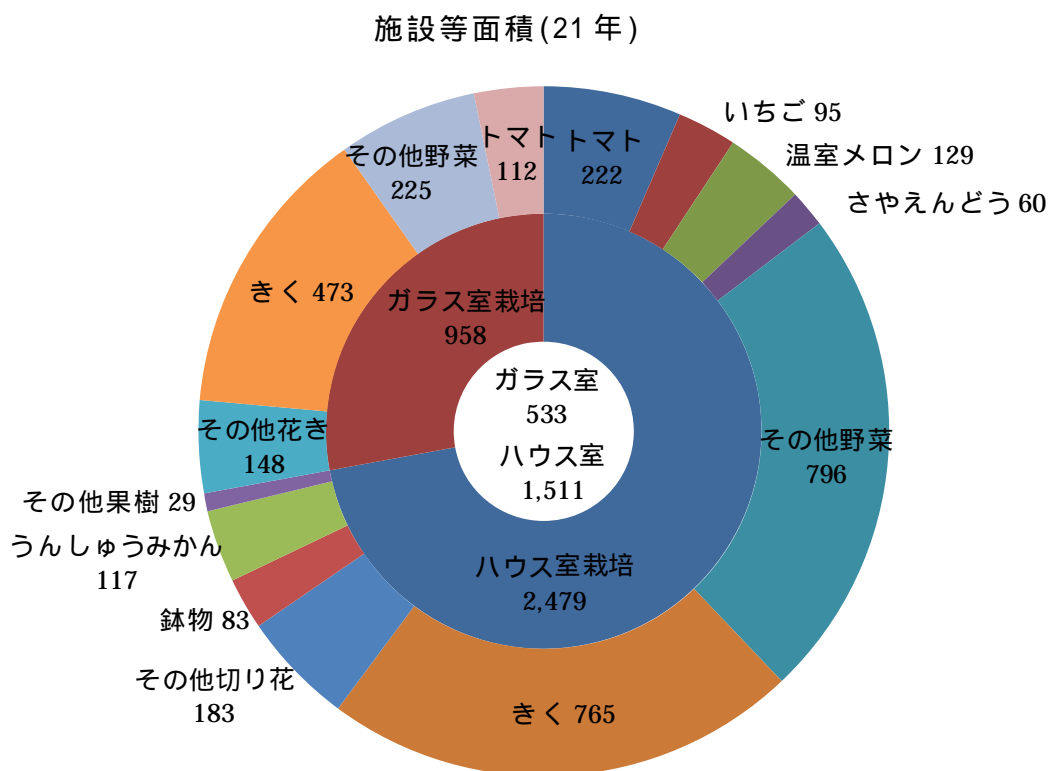
特産果樹生産知態等調査  
(平成22年度)



イ 施設面積

園芸作物施設面積は順調に増加してきており、21年にはガラス室 533ha、ビニールハウス等 1,511ha、合計 2,044ha となっている。

なお、農業用使用済プラスチックフィルムの21年(17年)の排出量は、塩化ビニール 808t(1,713t)、ポリエチレンフィルムで 534t(733t)、その他プラスチックフィルム 203t(330t)となっている。



(園芸用ガラス室・ハウス等の設置状況調査)(単位：ha)

## 5 畜産の生産状況

### (1) 酪農

酪農の主産地は、田原市及び豊橋市に分布している。平成 22 年の飼養戸数は 166 戸で 1.2 万頭が飼養されている。1 戸当たりの平均規模は約 72 頭であり、県平均の 75 頭を若干下回るが、田原市は 87 頭と規模拡大が進んでいる。

規模拡大と労働生産性の向上を目指した、フリーストール牛舎の設置が昭和 63 年度から始まり、29 戸が農業公社牧場設置事業等により導入された。管内飼養頭数の 4 分の 1 がフリーストール牛舎で飼養されている。また、最近では哺乳ロボット (15 戸) や万歩計による発情発見システム (14 戸) の導入など IT 技術が導入されつつある。

### (2) 肉用牛

肉用牛経営は、豊橋市及び田原市が主産地であり、平成 22 年の飼養戸数は 148 戸で、3.4 万頭が飼養されている。1 戸当たりの平均飼養頭数は 232 頭であり、県平均の 143 頭を大きく上回っている。特に豊橋市では 244 頭、田原市では 239 頭と規模拡大が進んでいる。最近では田原牛、あつみ牛、暖か渥美の伊良湖常春ビーフ、黒潮牛など、各地域で牛肉のブランド化が進んでいる。また、消費者との交流も行われたり、国産稲わらの収集が増加したりするなど、生産者の顔が見える安全安心な牛肉生産に取り組んでいる。

### (3) 養豚

養豚経営は田原市を中心に、豊橋市及び豊川市に分布している。

平成 22 年の飼養戸数は 145 戸で 22 万頭が飼養されている。1 戸当たりの飼養規模は平均で 1,544 頭と多く、そのほとんどは一貫生産である。特に田原市では 1 戸当たりの飼養頭数が 1,687 頭と規模拡大が進んでいる。

最近では、みかわポーク、豊川エコポークなど豚肉のブランド化が進み、高付加価値豚肉の生産、生産者の顔が見える安全安心な豚肉生産が進んでいる。

### (4) 養鶏

採卵鶏経営は、田原市を中心に豊橋市と豊川市に分布し、平成 22 年は 51 戸で 263 万羽 (卵用名古屋コーチンを含む) が飼養されている。肉用鶏経営は、ブロイラー経営は主に豊橋市を中心に 11 戸で 29.5 万羽が、肉用名古屋コーチンは 11 戸で 12 万羽が飼養され、地域の重要な産業として位置づけられている。特に採卵鶏経営では飼養戸数は減少傾向であるが、1 戸あたりの飼養規模は拡大しつつあり、1 戸あたりの平均飼養規模は 5.1 万羽である。

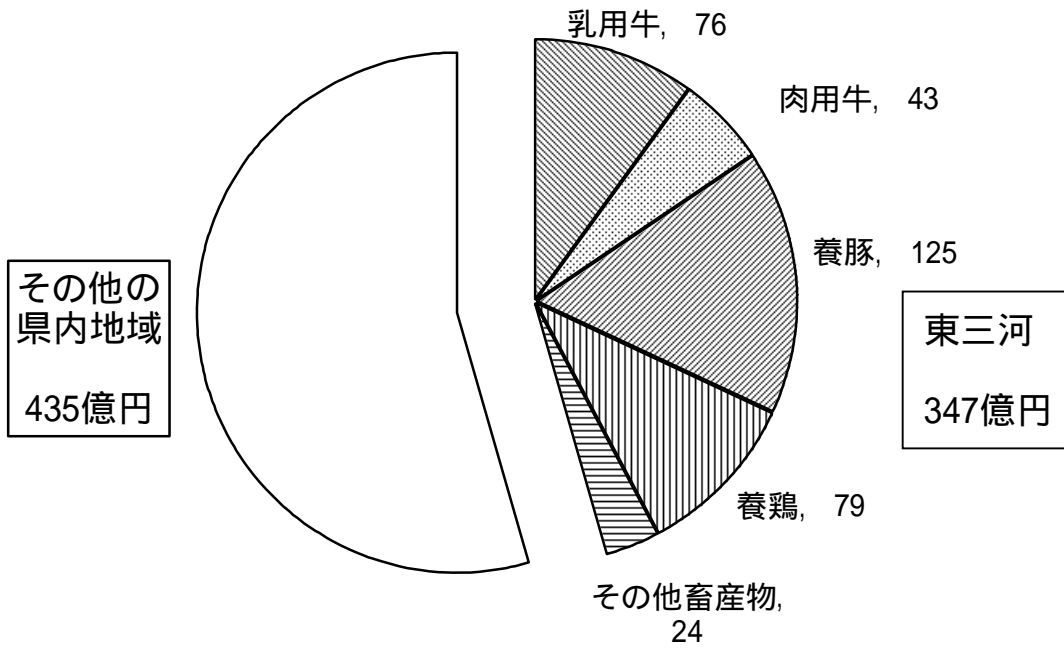
大規模な採卵鶏農家中心に、省力化による生産性の向上と伝染病予防を目的にウインドレス鶏舎の導入が進んでいる。

### (5) その他

前記以外の畜産のほとんどを占めるのは養鶏である。うずらは全国の約半数が豊橋市を中心に田原市及び豊川市等で飼養されているが、とりわけ豊橋市が管内の 80% を占めている。そのほとんどは採卵用であるが、ごくわずかながら肉用も飼養されている。平成 22 年の飼養戸数は 21 戸で 256 万羽が飼養されている。

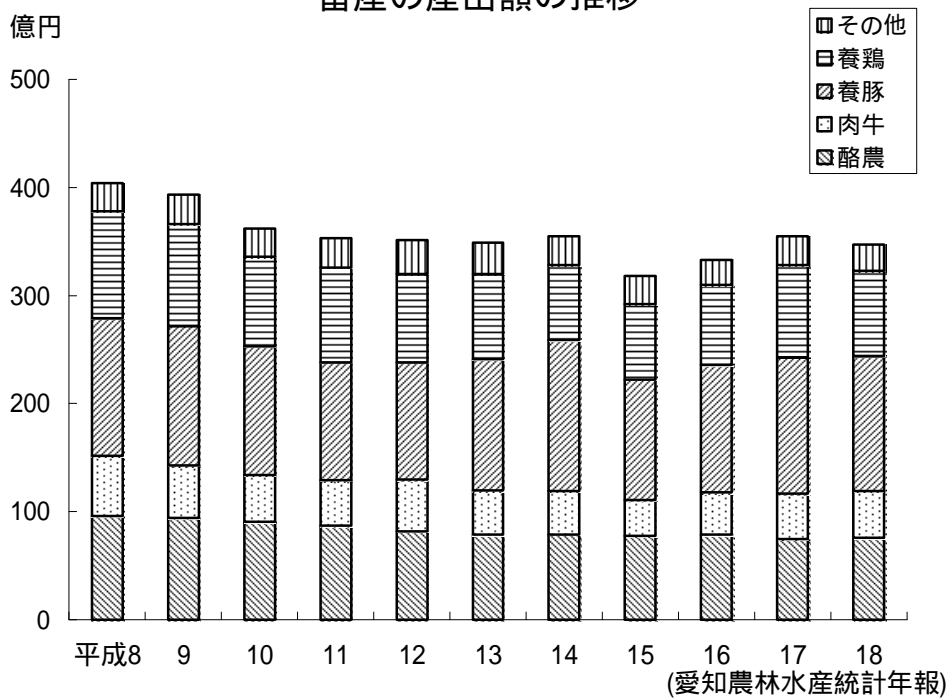
また、豊橋市ではアイガモの飼育に取り組む農家が 4 戸あり、家きん肉として出荷されている。

## 愛知県における東三河管内の畜産物産出額 (18年) (億円)



(愛知農林水産統計年報)

## 畜産の産出額の推移



(愛知農林水産統計年報)

## 6 事業実施状況の概要

### (1) 経営構造対策

11年7月に制定された「食糧・農業・農村基本法」の基本理念に即し、地域ぐるみで地域の農業構造を変革していくため、地域農業に関わる幅広い関係者の地域合意を前提として、生産・流通・加工・情報・都市農村交流等の施設を総合的に整備することにより、地域の農業の担い手となるべき経営体の確保・育成を図っている。

12年度から21年度までの事業実績

(単位:千円)

市町名	地区名	事業主体	事業種目	事業内容	事業費	国費	市町費	実施年度
豊橋市	豊橋北東部	豊橋市	経営構造施設整備付帯事業	農畜産物市場流通等調査	2,000	1,000	1,000	12
				土地利用現況調査等一式	2,000	1,000	1,000	13
					2,000	1,000	1,000	14
		協同組合	豊橋農業	経営構造施設整備事業	農畜産物集出荷貯蔵施設 鉄骨造一部2階建 1棟6,208㎡	623,816.55	279,055	29,705
機械共選ライン(一部)一式	434,058.45				206,694	20,669	14	
豊川市	豊川市	豊川市	経営構造施設整備付帯事業	利用集積現地調査等	504	250	254	14
				事業研修・指導研修一式	500	250	250	15
					500	250	250	16
	ひまわり農業協同組合	ひまわり農業協同組合	経営構造施設整備事業	複合経営促進施設 トマト、メロンハウス 3棟 イチゴハウス6棟 スプレー菊ハウス7棟	237,511	113,100	0	14
				複合経営促進施設 スプレー菊ハウス5棟 洋花ハウス4棟	注1 131,775	62,750	0	15
				複合経営促進施設 スプレー菊ハウス4棟 バラハウス3棟	198,450	94,500	0	15
				複合経営促進施設 スプレー菊ハウス5棟 バラハウス4棟	219,450	104,500	0	16
御津町	御津	御津町	経営構造施設整備付帯事業	利用集積現地調査等	343	170	173	14
				事業研修・指導研修一式	228	110	118	15
					224	110	114	16
		農業協同組合	ひまわり農業協同組合	経営構造施設整備事業	複合経営促進施設 イチゴハウス15棟 イチジクハウス3棟	144,921	69,010	0



(単位:千円)

市町名	地区名	事業主体	事業種目	事業内容	事業費	国費	市町費	実施年度
一宮町	一宮	一宮町	経営構造 施設整備 付帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	400	200	200	14
					300	150	150	15
					302	150	152	16
		農業協同組合 ひまわり	経営構造 施設整備 事業	複合経営促進施設 トマト・メロンハウス 7棟 バラハウス3棟	164,567	78,365	0	14
				複合経営促進施設 バラハウス3棟 イチゴハウス6棟	注1 242,865	115,650	0	15
蒲都市	蒲郡	蒲郡市	経営構造 施設整備 付帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	800	400	400	14
					699	346	353	15
					606	300	306	16
		蒲郡市農業 協同組合	経営構造 施設整備 事業	非破壊糖酸度センサー17基 複合経営促進施設 イチゴハウス19棟	247,527	117,870	0	14
				複合経営促進施設 つま菊ハウス4棟 ミカンハウス6棟	注1 179,550	85,500	0	15
				複合経営促進施設 イチゴハウス13棟 ミカンハウス15棟	414,750	197,500	0	16
田原市	赤羽根	田原市	経営構造 施設整備 付帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	206	100	106	17
					213	100	113	18
					213	100	113	19
		農業協同組合 愛知みなみ	経営構造 施設整備 事業	複合経営促進施設 輪菊ハウス12棟 トマト・メロンハウス5棟 洋花ハウス5棟	517,650	246,500	0	17
	田原	田原市	経営構造 施設整備 付帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	106	50	56	18
					105	50	55	19
					100	50	60	20
		農業協同組合 愛知みなみ	経営構造 施設整備 事業	複合経営促進施設 洋菜ハウス6棟 スイカハウス5棟	93,009	44,290	0	18

(単位:千円)

市町名	地区名	事業主体	事業種目	事業内容	事業費	国費	市町費	実施年度
田原市	渥美	田原市	経営構造 施設整備 附帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	107	50	57	18
					105	50	55	19
					115	50	65	20
		愛知みなみ農業協同組合	経営構造 施設整備 事業	複合経営促進施設 大葉ハウス7棟 スプレー菊ハウス11棟	576,548	274,546	0	18
					1,081,500	515,000	0	19
								複合経営促進施設 輪菊ハウス29棟 鉢物温室4棟
	田原・赤羽根	田原市	経営構造 施設整備 附帯事業	利用集積現地調査等 事業研修・指導研修一式	22	10	12	19
					198	95	103	20
					346	171	175	21
		農業協同組合 愛知みなみ	経営構造 施設整備 事業	農畜産物集出荷貯蔵施設 整備 花き集出荷貯蔵施設1棟	注2 1,167,112	555,767	0	20

(注1)14年度繰越明許

(注2)19年度繰越明許

(2) 園芸農産振興対策事業（21～23年度）

ア 地域農業振興事業

社会的、経済的な情勢変化に対応して生産性の向上と農業労働環境の改善等を図るため、集団産地の育成強化、生産近代化施設の充実及び集出荷体制の整備等について、国の事業との協調を図りつつ地域の実情に即して実施した。

（単位：円）

年度	事業種目	市町名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
						県費	市町費
21 年 度	省エネルギー化 推進産地整備事業	豊橋市	豊橋農業協同組 合トマト部会始 め2団体	多段式サーモ 14台 循環扇 58台	4,253,000	1,350,000	201,000
	同上	同上	豊橋ヒートポン プ省エネ研究会	ヒートポンプ 7台	5,934,078	1,883,000	282,000
	同上	蒲郡市	蒲郡施設省エネ 推進組合	多段式サーモ 2台 循環扇 7台 三重カーテン 1,700 m <sup>2</sup>	2,478,630	786,000	0
	土地利用型作物 生産施設整備事業	田原市	高松稲作生産組 合	遠赤外線乾燥機 2台	3,800,000	1,064,000	0
	省エネルギー化 推進産地整備事業	同上	花き組合始め 3 団体	多段式サーモ 4台 循環扇 124台	6,742,050	2,140,000	0
22 年 度	生産集団近代化 設備整備事業	豊橋市	豊橋高度化茶業 推進事業組合	茶乗用型滴採機 2台	8,560,000	2,717,000	0
	同上	同上	豊橋農業協同組 合	野菜播種プラント 3台 フォークリフト1台	8,697,150	2,761,000	414,000
	省エネルギー化 推進産地整備事業	同上	豊橋トマト省エ ネルギー施設利 用組合始め 2団 体	多段式サーモ 12台 循環扇 65台	4,845,484	1,459,000	230,000
	同上	蒲郡市	蒲郡省エネ推進 組合	多段式サーモ 1台 廃熱回収装置 2台 循環扇 28台	1,424,010	452,000	0

	同上	田原市	みかん施設組合 始め3団体	多段式サーモ 7台 循環扇 157台	8,059,800 0	2,558,000	0
23 年 度	省エネルギー化 推進産地整備事 業	豊橋市	豊橋南部トマト 省エネルギー施 設利用組合始め 2団体	多段式サーモ 1台 循環扇 108台	7,185,622	2,280,000	342,000
	生産集団近代化 施設整備事業	田原市	愛知みなみ農業 協同組合	野菜播種プラント 3台	4,935,000	1,565,000	0
	省エネルギー化 推進産地整備事 業	同上	田原市省エネ施 設組合	多段式サーモ 10台 循環扇 90台	5,359,200	1,701,000	0

イ 野菜、果樹、花き産地整備事業（国費）（21～23年度）

「食料・農業・農村基本計画」に基づき、消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定的供給体制の構築を図るため、産地としての持続性を維持し、収益力を向上するための取組を推進するため、国の強い農業づくり交付金を活用して、集出荷施設等の整備を推進した。

（単位：円）

年 度	整 備 年 度 事 業 名	市 名	事 業 実 施 主 体	事 業 内 容	事 業 費	補 助 金 額	
						国 費	市 町 村
21 年 度	度野菜集団 産地整備事 業	豊川市	ひまわり 農業協同 組合	トマト選 果機トレ ーサビリ ティ対応 選科ライ ン	134,463,000	64,030,000	6,082,850
	花き産地整 備事業	豊橋市	豊橋農業 協同組合	花き集出 荷施設	216,478,500	103,085,000	10,308,000
22 年 度	野菜集団産 地整備事業 (H21 繰越)	豊川市	東三温室 園芸農業 協同組合	大葉集出 荷施設	138,222,000	58,108,000	6,582,000
	果樹産地整 備事業	蒲郡市	蒲郡市農 業協同組 合	柑橘選果 機内部品 質検査向 上システ ム	428,400,000	204,000,000	0



23 年 度	野菜集団産 地整備事業 (H21 繰越)	田原市	(株)YMO	大葉選別 施設	86,415,000	42,023,000	0
--------------	----------------------------	-----	--------	------------	------------	------------	---

#### ウ 野菜価格安定対策事業

野菜生産出荷安定法に基づき、主要な野菜について生産及び出荷の安定等を図り、野菜農業の健全な発展に資するため、指定産地を始めとする野菜主要産地について野菜価格安定対策事業を実施した。

#### 野菜生産出荷安定法に基づく野菜指定産地

指定野菜名	産地名	関係市	作付面積(ha)		出荷量(t)	
			20年産	21年産	20年産	21年産
春キャベツ	渥美	田原市	362	393	18,900	19,300
冬キャベツ	豊橋	豊橋市	1,740	1,750	70,000	64,500
	豊川宝飯	豊川市	35	35	1,170	1,341
	渥美	田原市	2,190	2,180	106,600	102,500
たまねぎ	豊橋	豊橋市	65	58	3,760	3,210
冬春トマト	豊橋	豊橋市	114	113	10,700	10,600
	豊川宝飯	豊川市	66	62	5,429	5,103
	渥美	田原市	128	128	12,400	12,600
冬春なす	豊橋	豊橋市	23	23	2,830	2,570
秋冬はくさい	豊橋	豊橋市	209	208	15,000	11,600
	豊川	豊川市	29	30	2,040	1,920
冬レタス	田原	田原市	81	83	1,570	1,400

(作物統計調査)

野菜価格安定対策事業の実施状況（21～23年度）

区分	対象野菜	対象出荷団体名	交付予約数量（t）			対象市場群
			21年度	22年度	23年度	
指定野菜価格安定対策事業	春キャベツ	愛知みなみ	4,130	4,800	5,300	関東、東海、近畿
	冬キャベツ	豊橋	29,880	30,000	36,890	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
		ひまわり	445	445	450	関東、北陸、東海、近畿
		愛知みなみ	41,100	44,400	44,500	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
	たまねぎ	豊橋	300	200	200	全国
	冬春トマト(ミニ)	ひまわり	-	413	413	北海道、東北、関東、北陸、東海
	秋冬はくさい	豊橋	8,570	8,270	9,200	北海道、関東、北陸、東海、近畿
		ひまわり	995	945	945	関東、東海、近畿
	冬レタス(結球) (非結球)	愛知みなみ	711	687	579	関東、東海
			457	482	526	関東、東海
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	春キャベツ	豊橋	1,800	1,800	1,800	関東、北陸、東海、近畿
		ひまわり	358	358	356	関東、北陸、東海
	春レタス(結球) (非結球)	愛知みなみ	69	55	20	関東、東海
			7	5	-	関東、東海
	冬レタス(結球) (非結球)	豊橋	389	374	373	関東、東海
			22	20	20	関東、東海
	カリフラワー	愛知みなみ	40	48	44	関東
	セルリー	愛知みなみ	940	950	950	関東
	ブロッコリー	豊橋	350	350	470	関東
		愛知みなみ	3,150	3,200	3,800	関東
10種別	3JA	93,713	97,802	106,836		

(農政課業務資料)

### (3) 水田農業構造改革対策

16年4月から、「米政策改革大綱」(14年12月閣議決定)に基づく米政策の抜本的改革が、18年度まで3か年の対策としてスタートした。最大のポイントは、「米づくりのあるべき姿」を22年度までに実現することであり、18年度に検証を行った上、19年度から農業者や農協など農業者団体が主役となって需給調整を実施する姿に移行し、22年度からは水田等を最大限活用し、国内の食料自給力・自給率の維持向上を図るため農業者戸別所得補償制度を推進している。

#### ア 地域水田農業ビジョンの実現をめざす取組

各地域に、自治体、農協など関係団体、担い手農家、実需者、消費者などで構成する地域水田農業推進協議会が設立され、協議会ごとに、地域の作物生産と販売戦略及び水田の活用方法や担い手の育成方法などを明確にした地域水田農業ビジョンが策定されている。ビジョンの目標を達成するため、水田農業構造改革交付金(産地づくり対策)が活用されている。

#### 21年度の取組状況

(単位:千円)

交付金	愛知県	東三河
水田農業構造改革交付金	3,619,754	101,682
水田等有効活用促進対策交付金	184,681	3,469
食料自給力向上緊急生産拡大対策事業交付金	1,374	0
需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付金	958,383	20,337
耕畜連携水田活用対策事業費交付金	14,330	206
水田最大活用推進緊急対策交付金	401,194	8,123
計	5,179,716	133,817

#### イ 戸別所得補償モデル対策の取組

意欲ある農家が水田農業を継続できる環境を整えることを目的に、米の生産数量目標に従い生産する販売農家等に足して、恒常的に生産に要する費用が販売価格を上回る米に対しての所得補償と、水田を有効活用して麦、大豆、米粉・飼料用米等の生産を行う事に対し、主食用米並の所得を確保しうる水準を国からの直接支払により実施されました。

22年度の取組状況

(支払額)

(単位:千円)

地域名	米戸別所得補償モデル事業			水田利活用自給力向上事業			
		うち定額	うち変動		うち 戦略作物	うち その他作物	うち 激変緩和
愛知県	3,063,668	1,526,745	1,536,923	3,474,519	2,798,079	86,016	590,424
東三河	97,387	48,531	48,856	101,316	86,491	2,724	12,101

(支払対象面積)

(単位:ha)

地域名	米戸別所得補償モデル事業	水田利活用自給力向上事業									
		麦	大豆	飼料作物	WCS 稲	米粉用米	飼料用米	そば	なたね	加工用米	その他
愛知県	10,178.3	5,131.2	3,935.3	209.6	79.3	28.7	202.8	28.3	0.5	300.6	873.9
東三河	323.6	112.1	105.1	6.0	3.4	0.3	29.9	0	0	2.2	28.3

ウ 米の数量調整

水稻の生産は、従来の減反面積を配分する方式から、生産数量を配分する方式に転換された。農業者には地域の単収により換算された作付目標面積もあわせて示され、21年産米の生産数量目標は、本県へは144,140 t、東三河の4市町へは18,347 tが、22年産米の生産数量目標は、本県へは144,250 t、東三河の4市町へは18,357 tが配分された。

21年産米の取組状況

(単位:t.ha.人)

地域名	生産数量目標	面積換算値	配分対象農業者数	取組参加農業者数	取組参加農家の結果			
					生産数量目標	面積換算値	主食用等 水稻作付 面積の計	差引面積
愛知県	144,140	28,339	110,629	55,344	91,490	17,853	15,340	2,513
東三河	18,347	3,668	14,902	6,105	7,577	1,542	1,405	136

22年産米の取組状況

(単位:t.ha.人.%)

地域名	生産数量目標	面積換算値	配分対象農業者数	戸別所得補償制度加入者数	米戸別所得補償モデル事業への加入者数		米戸別所得補償モデル事業支払水稻作付面積	米戸別所得補償モデル事業加入者数	米戸別所得補償モデル事業加入面積率
					米戸別所得補償モデル事業への加入者数	水田利活用自給力向上事業への加入者数			
知県	144,250	28,412	107,368	16,716	15,114	5,420	10,178	15.6	35.8
東三河	18,357	3,686	15,203	508	441	231	323	3.3	8.8

工 水田農業構造改革対策推進費補助金

農業者団体が中心となって実施する、米の生産調整の円滑な推進を支援するための市町の活動に対して助成した。

(単位：円)

年 度	市 町 数	事 業 費	補 助 金 額
21	東三河(4)	3,413,024	1,559,000
22	東三河(4)	3,616,219	1,238,000

(注)平成22年度は、水田農業戸別所得補償推進費補助金

(4) 農薬残留確認調査事業(平成22年度)

農薬残留確認調査事業

農薬残留確認調査事業実施要領に基づき、東三河管内の農業協同組合等が行う農薬残留分析等に要する経費を助成する。

(単位：円)

事業種目	市町名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
					国費	市町費
農業改良普及対策事業補助金(農薬残留実態調査補助金)	豊橋市	豊橋農業協同組合	農薬の農作物、土壌等への残留分析を実施し、その結果を農薬残留基準及び生産履歴記帳と照合する 63検体	1,984,500	945,000	
	豊川市	ひまわり農業協同組合	同上 280検体	8,820,000	4,200,000	
	蒲郡市	蒲郡農業協同組合	同上 122検体	3,843,000	1,830,000	
	田原市	愛知みなみ農業協同組合	同上 172検体	5,418,000	2,580,000	1,419,000
	豊橋市	豊橋温室園芸農業協同組合	同上 148検体	4,662,000	2,220,000	

	豊川市	東三温室園 芸農業協同 組合	同上 127検体	4,000,500	1,905,000	
	蒲郡市	農業組合法 人三河温室 園芸組合	同上 20検体	630,000	300,000	
	4市	7団体	932検体	29,358,00 0	13,980,00 0	

(5) 畜産振興対策事業(22年度)

ア 自給飼料等利用促進事業

自給飼料の効率的な刈取・収集をするために、牧草刈取機、稲わら収集機を導入して自給飼料の利用促進と飼料費低減を図った。

(単位: 戸, 円)

市名	事業実施主体	受益戸数	事業内容	事業費	補助金額	
					県費	市町費
田原市	大久保堆肥利用組合	3	牧草刈取機 1台	934,500	296,000	149,000
	高松稲わら組合	3	稲わら収集機 1台 稲わら収穫機 1台	3,139,500	996,000	499,000

## 7 農業経営基盤強化促進事業の概要

市を中心に関係機関・団体の連携による推進体制の強化を図りながら、地域の実情に即した構造改善の方向を明確化し、土地利用調整のための活動を通じて、農地流動化を促進し、経営基盤の拡大を進めつつ認定農業者等担い手の育成・確保を図ろうとするもので、実施状況は以下のとおりである。

### (1) 農業経営改善計画認定状況 (単位：経営体)

市町名 項目	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	計
認定農業者数	712	331	102	1,221	2,366
うち法人数	44	13	1	63	121

(23年3月31日現在)

### (2) 農地流動化実績 (単位：ha.%)

区分 市町名	農用地 面積	利用権設定面積				利用 権設 定率	経営体数 (団体数)	担い手への農地利用集積面積			
		田	畑	樹園 地他	計			自己 所有	借入地	作業 委託	計
豊橋市	5,972	299.4	255.0	7.1	561.5	9.4	713	1,283	337	175	1,795
豊川市	3,371	205.6	97.3	1.5	304.4	9.0	647	699	242	227	1,168
蒲郡市	1,027	8.5	31.9	33.2	73.6	7.2	102	122	17	0	139
田原市	6,881	195.4	411.3	12.0	618.7	9.0	2,670	3,922	451	472	4,845
計	17,251	708.9	795.5	53.8	1,558.2	9.0	4,132	6,026	1,047	874	7,947

(23年3月31日現在)

(注) 経営体数には、認定農業者、基本構想水準達成農業者、今後育成すべき農業者を含む。

### (3) 耕作放棄地面積の推移 (単位：ha)

区分 市町名	2005年 (a)	2010年 (b)	対比 (b/a)
豊橋市	951	800	84 %
豊川市	517	535	103 %
蒲郡市	66	77	117 %
田原市	684	593	87 %
計	2,218	2,005	90 %

(農業センサス)

(注1) 「耕作放棄地」とは、「過去1年間作付けせず、今後作付けする意志のない土地」をいう。

(注2) 販売農家、自給的農家、土地持ち非農家(農家以外で耕地又は耕作放棄地を5a以上所有している世帯)の合計。



## 8 地方卸売市場の概要

卸売市場法に基づき、10市場（青果地方卸売市場8、食肉地方卸売市場1、生花地方卸売市場1）が開設されており、生鮮食品等の安定供給を通じ地域経済・社会の発展と住民生活の安定に寄与している。

なお、23年8月に卸売市場の適正な配置の推進と地方卸売市場強化を図るため「愛知県卸売市場整備計画（第9次）」が策定・公表された。

青果地方卸売市場（平成21年度）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	野菜		果実		その他 金額	21年計/前年比		20年計	
	数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額
大一青果豊橋 地方卸売市場	7,332	1,452	2,894	731	83	10,226 104%	2,266 102%	9,873	2,211
大一青果豊川 地方卸売市場	3,987	755	2,818	644	52	6,805 96%	1,451 97%	7,101	1,503
大一青果田原 地方卸売市場	1,544	272	961	229	147	2,505 91%	648 97%	2,762	666
大一青果福江 地方卸売市場	1,162	232	913	244	103	2,075 102%	579 97%	2,028	594
地方卸売市場 豊橋中央青果	11,846	2,281	3,896	991	44	15,742 103%	3,316 91%	17,598	3,638
豊川青果 地方卸売市場	10,122	1,734	4,033	969	161	14,155 96%	2,864 96%	14,677	2,968
蒲郡青果 地方卸売市場	960	149	973	223	20	1,933 85%	392 84%	2,250	469
三河青果 地方卸売市場	2,029	266	1,348	278	34	3,367 105%	578 95%	3,215	609
合計	38,972	7,141	17,836	4,309	644	59,808 95.4%	12,094 95.5%	59,534	12,658

（農政課業務資料）

青果地方卸売市場平成22年度）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	野菜		果実		その他 金額	22年計/前年比		21年計	
	数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額
大一青果豊橋 地方卸売市場	6,444	1,475	2,667	700	81	9,111 89%	2,256 100%	10,226	2,266
大一青果豊川 地方卸売市場	3,630	766	2,432	645	48	6,062 89%	1,459 101%	6,805	1,451
大一青果田原 地方卸売市場	1,483	299	859	231	148	2,342 93%	678 105%	2,505	684
大一青果福江 地方卸売市場	1,110	236	851	228	100	1,964 95%	564 97%	2,075	579
地方卸売市場 豊橋中央青果	10,885	2,330	3,256	973	39	14,141 90%	3,342 101%	15,742	3,316
豊川青果 地方卸売市場	9,326	1,854	3,507	933	355	12,833 91%	3,142 110%	14,155	2,864
蒲郡青果 地方卸売市場	687	119	819	202	17	1,506 78%	338 86%	1,933	392
三河青果 地方卸売市場	1,556	272	1,084	258	32	2,640 78%	562 97%	3,367	578
合計	35,121	7,351	15,475	4,170	820	50,596 89.1%	12,341 102.0%	59,808	12,094

（農政課業務資料）

食肉地方卸売市場

(単位:数量=t.金額=百万円)

市場名	豚		牛		その他		22年計/前年比		21年計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
地方卸売市場 東三河食肉 流通センター	13,817	5,968	4,544	5,172	4	1	18,364 107%	11,140 105%	17,139	10,562

(農政課業務資料)

生花地方卸売市場(平成21年度)

(単位:数量=千本・千鉢.金額=百万円)

市場名	切り花類		鉢物類		その他	21年計/前年比	20年計
	数量	金額	数量	金額	金額	金額	金額
豊橋生花 地方卸売市場	8,338	311	19	20	5	336 89%	378

(農政課業務資料)

生花地方卸売市場(平成22年度)

(単位:数量=千本・千鉢.金額=百万円)

市場名	切り花類		鉢物類		その他	22年計/前年比	21年計
	数量	金額	数量	金額	金額	金額	金額
豊橋生花 地方卸売市場	7,682	297	16	17	4	318 95%	336

(農政課業務資料)

## 9 農業協同組合の概要

「愛知新」JA合併計画(平成9年11月19日愛知県農協大会決議)では管内の農業協同組合数は3農協(県内は21)とされているものの、ひまわり農業協同組合と蒲郡市農業協同組合の合併は実現していないため、23年3月末現在で4農協となっている。

職員1人当たりの組合員数はひまわり農業協同組合の57人、共済契約保有高(長期)は豊橋農業協同組合の1兆296億円、販売品販売高は愛知みなみ農業協同組合の509億円とそれぞれ最も多く、農業協同組合毎に特色がみられる。

また、専門農協はこの地域で盛んな畜産や園芸関係を中心として23年3月末現在10あり、それぞれの特徴を生かして地域農業の発展に寄与している。

なお、食品の表示に関わる偽装が社会問題となるなど食の安全・安心に対する消費者の関心が高まっており、農業協同組合に対する信頼性が強く求められている。

その他、農業協同組合法に基づく農事組合法人は23年3月末現在59あり、その多くは各種補助事業への取り組みに伴い設立されたものである。業種別では、野菜が全体の3分の1を占め、次いで複合、花き、その他畜産の順となっている。

### 総合農協の概要

(百万円)

項目	組合員数	職員数	自己資本	貯金	貸出金	購買品供給高	販売品販売高
豊橋	14,054人	495人	19,097	214,692	42,111	14,528	18,906
ひまわり	22,784人	509人	19,157	246,587	55,863	10,679	11,950
蒲郡市	14,950人	423人	16,206	191,977	34,121	5,325	4,162
愛知みなみ	9,253人	605人	20,671	150,104	23,711	17,462	47,791

(22年3月31日現在)  
(平成22年度JA総会資料)

### 専門農協の概要

項目	組合員数	備考	項目	組合員数	備考
豊橋市畜産	22人		豊橋温室園芸	267人	
豊橋市養鶏	29人		東三温室園芸	97人	
宝飯蒲郡養鶏	15人		伊良湖開拓	82人	
豊橋養鶏	17人		小中山開拓	572人	
豊橋市茶業	18人		中山開拓	566人	

(21年4月1日~22年3月31日の間に終了した事業年度末現在)  
(農政課業務資料)

### 業種別農事組合法人数

(単位:組合)

項目	酪農	養豚	養鶏	その他畜産	果樹	野菜	花き	普通作物	その他	複合	計
東三河	5	4	2	7	2	20	7	1	2	9	59

(23年3月31日現在)  
(農政課業務資料)

## 10 農業振興地域制度の概要

管内の農業振興地域は、4市の39,042haが指定され、管内総面積の58%となっている。

このうち、各市の農業振興地域整備計画によって今後おおむね10年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地として定められている農用地区域の面積は16,250haとなっている。

農業振興地域の市町別状況

(単位：ha)

区分	農業振興 地域指定 年月日	*農業振興 地域整備 計画認可 年月日	農業振興 地域面積	農用地区域面積						
				合計	農用地				農業用 施設用地	その他
					田	畑	樹園地	採草 放牧地		
豊橋市	45. 4.24	47. 3.17 18. 8.17	18,763	5,737	2,237	2,552	758	-	109	81
豊川市	46. 9. 6	49. 2. 9 22. 2.26	6,569	2,899	1,324	1,045	223	-	49	248
蒲郡市	48. 3.26	49. 7.30 20.8.14	2,040	731	34	42	592	-	3	60
田原市	45.12.23	47. 9.14 19. 6.29	11,670	6,893	1,463	3,998	86	12	321	1,025
計			39,042	16,250	5,058	7,625	1,659	12	482	1,414

(22年12月1日現在)

\* 上段は当初認可年月日、下段は最終見直し認可年月日。

## 11 農地制度の概要

### (1) 農地の転用

優良な農地を確保して農業生産を維持するため、農地の他用途への転用は農地法第4条（権利移動を伴わない転用）及び第5条（転用を目的とする権利移動）により規制されており、農地の転用にあたっては、知事の許可（4haを超えるものは農林水産大臣許可）を必要とする。

ただし、市街化区域内の農地は、農業委員会に届出することにより許可不要となる。

なお、国、地方公共団体が行う公共事業に伴う転用については、学校、社会福祉施設、病院、庁舎、宿舎を除き、例外規定により許可、届出が不要となっている。

### (2) 農地の権利移動

農地について、所有権の移転又は賃借権、使用貸借による権利、その他使用収益を目的とする権利を設定、移転する場合には、農地法第3条の規定により、知事又は農業委員会の許可を必要とする。

### (3) 農地の賃貸借の解約

農地の賃貸借関係を、解除、解約申し入れ、合意解約、又は賃貸借の更新拒絶の通知をすることについては、小作農の地位安定を図るため、農地法第18条の規定により知事の許可を必要とする。

ただし、書面による合意解約、10年以上の定期賃貸借の更新拒絶の通知等については許可を要せず、農業委員会への通知のみでよい。

これらの最近5カ年の処理状況は、以下のとおりである。

(単位:件・ha)

区 分		18年		19年		20年		21年		22年	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
農地転用	許 可	424	29.6	404	40.4	354	25.3	314	35.0	319	32.5
	届 出	1,226	51.3	1,216	52.4	1,152	49.7	998	40.2	1,014	38.3
	計	1,650	80.9	1,620	92.8	1,506	75.0	1,312	75.2	1,333	70.8
権利移動	知 事 許 可	5	1.0	7	6.1	5	0.5	2	0.6	-	-
	農 業 委 員 会 許 可	447	86.5	368	62.0	372	70.7	333	62.1	288	44.4
	計	452	87.5	375	68.1	377	71.2	335	62.7	288	44.4
小作地解約	合意解約件	124	19.7	135	44.8	85	15.4	123	19.8	56	10.1

(各年1月1日～12月31日)

(農政課業務資料)

(注1)転用許可は、大臣許可を含む。(19年1件4.5ha、22年1件9.2ha)

(注2)小作地解約の許可実績なし。

## [ 1 2 参考資料 ]

(1) 作物・種類別農業産出額の状況（平成22年2月1日現在）（単位：億円）

項 目	全 国	愛 知 県
農業産出額(総合計)	83,162	2,976
耕 種	56,254	2,219
米	18,044	323
麦 類	680	9
雑 穀 豆 類	773	6
い も 類	2,089	17
野 菜	20,876	1,039
果 実	6,984	202
花 き	3,506	554
工 芸 農 作 物	2,434	22
種 苗 ・ 苗 木 類 ・ そ の 他	868	46
畜 産	26,371	753
肉 用 牛	5,194	87
乳 用 牛	7,926	229
豚	5,156	184
鶏	7,561	223
そ の 他	535	31
加 工 農 産 物	537	4

(第57次愛知県農林水産統計年報)

(2) 耕地の状況(平成 22 年 2 月 1 日現在)

(単位：ha)

区分	耕地面積計			畑				作付延べ面積合計				耕地利用率
	田	普通畑	樹園地	牧草地	水陸稲	野菜	果樹	水陸稲	野菜	果樹		
豊橋市	2,600	5,300	7,900									
豊川市	1,450	1,970	3,410									
蒲郡市	68	855	923									
田原市	1,330	5,010	6,340									
管内計	5,448	13,135	18,573									
構成割合	29.3%	70.7%										
愛知県計	44,600	34,500	79,100	398	31,100	18,300	5,380	73,400	31,100	18,300	5,380	92.1%
全国	2,496,000	2,097,000	4,593,000	619,000	1,624,000	551,800	250,700	4,244,000	1,624,000	551,800	250,700	92.1%
管内が占める割合	12.2%	38.1%	23.5%									
全国	0.2%	0.6%	0.4%									

(第 57 次愛知農林水産統計年報)



(3) 農家の状況（平成22年2月1日現在）

（単位：戸・人）

区分	総農家戸数	販売農家戸数	専業農家戸数	専業農家率	兼業農家戸数	兼業		自給的農家	農業就業人口	基幹的農業従事者	うち60歳未満	総人口	総世帯数
						第一種兼業	第二種兼業						
豊橋市	5,514	3,911	1,413	36.1%	2,498	882	1,616	1,603	8,928	8,182	4,215	376,861	141,234
豊川市	3,922	2,482	560	22.6%	1,922	556	1,366	1,440	4,822	4,415	1,853	181,822	64,900
蒲郡市	1,165	696	190	27.3%	506	189	317	469	1,540	1,374	662	82,222	28,844
田原市	4,348	3,719	1,659	44.6%	2,060	1,079	981	629	10,564	9,916	6,004	64,125	21,031
管内計	14,949	10,808	3,822	35.4%	6,986	2,706	4,280	4,141	25,854	23,887	12,734	705,030	256,009
愛知県	84,028	43,632	10,024	30.0%	33,575	6,525	27,050	40,435	77,359	66,861	26,233	7,408,499	2,933,464
全国	2,527,948	1,631,778	451,427	27.7%	1,179,779	224,610	955,169	896,741	2,605,736	2,051,437	526,500	128,056,026	51,951,513
管内が愛知県占める割合	17.8%	24.8%	37.8%		20.8%	41.5%	15.8%	10.2%	33.4%	35.7%	48.5%	9.5%	8.7%
	0.6%	0.7%	0.8%		0.6%	1.2%	0.4%	0.5%	1.0%	1.2%	2.4%	0.6%	0.5%

（注）総人口及び総世帯数は22年10月1日現在。

（2010年農業センサス・平成22年国勢調査）

(4) 作物別作付(栽培)面積・収穫量(平成22年2月1日現在)

(単位: ha. t)

ア) 穀類

項	目	全 国	愛知県	東三河	県内シェア	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
水	作付面積	1,625,000	31,100	4,223	13.6%	2,120	1,036	47	1,020
	収穫量	8,478,000	155,200	21,281	13.7%	10,500	5,715	226	4,840
小	作付面積	208,300	5,420	119	2.2%	22	97	x	x
	収穫量	674,200	15,100	258	1.7%	30	228	x	x
大	作付面積	145,400	4,270	111	2.6%	20	89	1	1
	収穫量	229,900	3,790	105	2.8%	7	96	1	1

(第57次愛知県農林水産統計年報)

イ) 野菜類 (単位：ha.t)

項	目	全国	愛知県
いちご	作付面積	6,360	308
	収穫量	184,700	11,000
かぼちや	作付面積	18,200	155
	収穫量	214,100	2,370
カリフラワー	作付面積	1,360	125
	収穫量	24,400	2,500
かんしよ	作付面積	40,500	498
	収穫量	1,026,000	7,640
キャベツ	作付面積	33,200	5,320
	収穫量	1,385,000	235,500
きゅうり	作付面積	12,400	177
	収穫量	620,200	14,400
こまつな	作付面積	5,930	108
	収穫量	97,800	1,930
さといも	作付面積	14,100	415
	収穫量	182,400	4,770
さやえんどう	作付面積	4,230	160
	収穫量	28,000	1,860
すいか	作付面積	12,100	515
	収穫量	389,900	17,500
スイートコーン	作付面積	25,500	584
	収穫量	235,900	7,180
セルリー	作付面積	673	43
	収穫量	36,700	3,040
だいこん	作付面積	36,400	710
	収穫量	1,593,000	28,400

たまねぎ	作付面積	24,100	734
ちんげんさい	作付面積	1,161,000	3,820
	収穫量	2,430	148
トマ	作付面積	50,600	3,080
	収穫量	12,400	525
なす	作付面積	717,600	46,100
	収穫量	10,400	289
にんじん	作付面積	349,100	14,900
	収穫量	19,000	567
ねぎ	作付面積	650,100	24,300
	収穫量	23,100	534
はくさい	作付面積	508,400	11,400
	収穫量	18,600	587
ばれいしよ	作付面積	924,100	31,800
	収穫量	83,100	383
ピーマン	作付面積	2,459,000	5,000
	収穫量	3,400	54
ふき	作付面積	142,700	1,060
	収穫量	707	88
ブロッコリー	作付面積	14,900	5,960
	収穫量	13,400	963
ほうれんそう	作付面積	141,100	15,500
	収穫量	22,400	541
メロン	作付面積	286,300	8,550
	収穫量	8,870	465
レタス	作付面積	199,400	11,600
	収穫量	20,600	419
	作付面積	549,800	7,070

(第57次愛知農林水産統計年報)

ウ) 果樹・茶類

(単位：ha.t)

項	目	全国	愛知県
みか	栽培面積	49,900	1,600
	収穫量	1,003,000	31,900
なし	栽培面積	14,700	435
	収穫量	317,900	7,740
ぶどう	栽培面積	19,400	525
	収穫量	202,200	4,980
かき	栽培面積	23,600	1,380
	収穫量	258,000	11,100
もも	栽培面積	11,000	226
	収穫量	150,700	2,270
うめ	栽培面積	18,200	422
	収穫量	115,200	...
キウイフルーツ	栽培面積	2,460	45
	収穫量	35,000	...
茶	栽培面積	47,300	652
	生葉収穫量	398,200	4,670

(第57次愛知県農林水産統計年報)

工) 花き類

(単位：a.千本.千鉢)

項	目	全国	愛知県
切り花類	作出面積	1,650,000	165,600
	作出荷量	4,551,000	684,500
きく	作出面積	542,000	137,000
	作出荷量	1,731,000	491,800
カーネーション	作出面積	40,500	5,710
	作出荷量	367,200	59,200
ばら	作出面積	45,700	5,570
	作出荷量	330,700	47,600
ガーベラ	作出面積	9,800	1,080
	作出荷量	174,400	16,200
鉢物類	収出面積	187,000	34,100
	収出荷量	268,800	60,800
シクラメン	収出面積	21,400	2,500
	収出荷量	21,100	2,540
洋ラン類	収出面積	24,500	5,700
	収出荷量	19,300	4,450
観葉植物	収出面積	31,700	8,270
	収出荷量	42,700	19,800
花壇用類	作出面積	160,700	12,400
	作出荷量	775,000	75,300

(第57次愛知県農林水産統計年報)

(5) 家畜の飼養状況（平成22年2月1日現在）  
 （単位：戸・頭・百羽・千万円）

項	目	全 国	愛知県	東三河
乳 用 牛	飼養戸数	21,900	427	166
	飼養頭数	1,484,000	32,100	12,000
	産出額	79,260	2,290	
肉 用 牛	飼養戸数	74,400	422	148
	飼養頭数	2,892,000	56,200	34,400
	産出額	51,940	870	
豚	飼養戸数	4,873	214	145
	飼養頭数	7,925,683	297,860	224,000
	産出額	51,560	1,840	
採 卵 鶏	飼養戸数	4,914	183	51
	飼養羽数	1,485,138	71,530	26,400
	産出額	75,610	2,230	
ブロイラー	飼養戸数	2,142	29	
	飼養羽数	5,581,113	53,856	
	産出額			

（注）全国・愛知県；2010年農林業センサス、第57次愛知県農林水産統計年報（H22.2.1現在）  
 東三河；愛知県農林水産部畜産課調べ（H22年次調査）  
 斜線はデータが存在しない。  
 採卵鶏の産出額はブロイラーを含む。

(6) 畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況

(単位：件)

区	分	計	水質汚濁	悪臭	害虫	悪臭と害虫	水質汚濁と害虫	水質汚濁と悪臭	水質汚濁と悪臭と害虫	その他
東 三 河	酪農	7 (4)	1 (1)	2	-	1	1 (1)	-	-	2 (2)
	肉牛	1 (0)	-	-	-	-	-	-	-	1
	養豚	5 (3)	4	1 (1)	-	-	-	- (1)	-	- (1)
	養鶏	3 (5)	-	- (2)	1 (1)	-	-	- (1)	1	- (1)
	養鶉	0 (1)	-	- (1)	-	-	-	-	-	-
	養蜂	1 (0)	-	-	-	-	-	-	-	1
	その他	1 (0)	-	1	-	-	-	-	-	1
計	18 (13)	5 (1)	3 (4)	1 (0)	2 (1)	1 (1)	0 (2)	1 (0)	5 (4)	
愛知	72 (68)	11 (9)	29 (34)	16 (2)	2 (4)	2 (1)	0 (5)	1 (2)	12 (11)	

(注)

( )は前年度  
 今年度実績：22年7月1日～23年6月30日  
 前年度実績：21年7月1日～22年6月30日  
 (農政課業務資料)

(7) 農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況  
農薬販売届出状況

(単位:店)

年度	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
21年度	333	150	77	46	60
22年度	314	144	72	41	57

平成22・23年度未現在  
(農政課業務資料)

特殊肥料生産者届出状況

(単位:店)

年度	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
21年度	411	181	27	6	197
22年度	414	183	28	6	197

平成22・23年度未現在  
(農政課業務資料)

肥料販売業務開始届出状況

(単位:店)

年度	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
21年度	498	235	39	21	203
22年度	502	236	41	21	204

平成22・23年度未現在  
(農政課業務資料)



(8) 21年産米の数量調整の取組状況

市町村名	取組参加農業者の結果						差引面積 (ha)		
	生産数量 目標 (t)	面積 換算値 (ha)	配分対象 農業者数 (人)	取組参加 農業者数 (人)	参加率 (%)	生産数量 目標 (t)		面積換算値 (ha)	主食用等水 稲作付面積 (ha)
	a	b	c	d	e = d / c	f	g	h	i = g - h
豊橋市	8,779	1,728	6,168	102	1.7 %	632	124	124	0
豊川市	4,134	822	3,992	1,544	38.7 %	1,812	360	235	125
蒲郡市	216	44	273	273	100.0 %	216	44	38	6
田原市	4,760	983	3,957	3,957	100.0 %	4,760	983	980	3
小坂井町	458	91	512	229	44.7 %	157	31	29	2
東三河計	18,347	3,668	14,902	6,105	41.0 %	7,577	1,542	1,406	136
愛知県計	144,140	28,339	110,629	55,344	51.6 %	91,490	17,853	15,340	2,513

21年12月17日現在  
(農政課業務資料)

(8) 22年産米の数量調整の取組状況

市町村名	生産数量 目標 (t)	面積 換算値 (ha)	配分対象 農業者数 (人)	戸別所得 補償制度 加入者数 (人)	米戸別所得 補償モデル 事業への加 入者数 (人)	水田利活用 自給力向上 事業への加 入者数 (人)	米戸別所得 補償モデル 事業支払水 稲作付面積 (ha)	米戸別所得補 償モデル事業 加入者率 (%)	米戸別所得補 償モデル事業 加入面積率 (%)
東三河計	18,357	3,686	15,203	508	441	231	323	3.3	8.8
愛知県計	144,250	28,412	107,368	16,716	15,114	5,420	10,178	15.6	35.8

23年5月13日現在  
(農政課業務資料)

(9) 水田農業構造改革対策の取組状況（21年度）

(単位：千円)

地域水田農業推進協議会名	交付予定総額 a=f+i+j+m+q+r	水田農業構造改革交付金				水田等有効活用促進対策交付金		食料自給力向上緊急生産拡大対策事業交付金	需要即応型生産流通体制緊急整備事業交付金			耕畜連携水田活用対策事業費補助金				水田最大活用推進緊急対策交付金	
		農業者への助成 b	協議会運営費 c	加工用米景観形成作物等助成 d	米価下落への助成 e	計 f=b+c+d+e	大豆・飼料作物作付拡大・大豆増収 g		米粉用米飼料用米作付拡大 h	計 i=g+h	麦の作付拡大 j	麦・大豆等の取組 k	米粉用・飼料用米の取組 l	計 m=k+l	団地化 n		稲糞粗飼料 o
愛知県計	5,179,716	3,426,648	60,834	53,339,933	78,933	148,011	36,670	184,681	1,374	947,933	10,450	958,383	8,192	3,993	2,145	14,330	401,194
東三河計	133,817	92,494	2,412	2,501	4,275	3,469	0	3,469	0	20,337	0	20,337	0	206	0	206	8,123
豊橋市水田農業推進協議会	41,156	24,370	572	808	1,911	3,469	0	3,469	0	6,837	0	6,837	0	206	0	206	2,983
豊川宝飯地域水田農業推進協議会	85,192	64,284	1,361	1,100	1,273	0	0	0	0	13,500	0	13,500	0	0	0	0	3,674
蒲郡市地域水田農業推進協議会	844	482	179	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	183
田原市水田農業推進協議会	6,625	3,358	300	593	1,091	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,283

21年12月17日現在  
(農政課業務資料)

戸別所得補償モデル対策の取組状況（22年度支払額）

(単位：千円)

地域水 田農業協 進議会	米戸別所得補償モデル事業		水田利活用自給力向上事業				合計
	計	うち定額	うち変動	計	うち戦略 作物	うちその他 作物	
	a=b+c	b	c	d=e+f+g	e	f	g
愛知県計	3,063,668	1,526,745	1,536,923	3,474,519	2,798,079	86,016	590,424
東三河計	97,387	48,531	48,856	101,316	86,491	2,724	12,101
							h=a+d
							6,538,187

23年5月13日現在  
(農政課業務資料)

戸別所得補償モデル対策の取組状況（22年度支払対象面積）

(単位：ha)

地域水 田農業協 進議会	米戸別所 得補償モ デル事業	水田利活用自給力向上事業										合計	
		計	麦	大豆	飼料 作物	WCS 稲	米粉 用米	飼料 用米	そば	なたね	加工 用米		その他
	a	b=c+d+e +f+g+h+i +j+k+l	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m=a+b
愛知県計	10,178.3	10,790.2	5,131.2	3,935.3	209.6	79.3	28.7	202.8	28.3	0.5	300.6	873.9	20,968.5
東三河計	323.6	287.3	112.1	105.1	6.0	3.4	0.3	29.9	0	0	2.2	28.3	610.9

23年5月13日現在  
(農政課業務資料)

## 東三河農林水産事務所の組織

総務課  
農政課  
農業改良普及課  
田原農業改良普及課  
水産課  
建設課  
豊川用水課  
林務課

## 東三河農業要覧

平成 24 年 4 月

愛知県東三河農林水産事務所  
農政課

〒440-0806

愛知県豊橋市八町通 5 丁目 4 番地

電話 0532-35-6163(ダイヤルイン)

E-mail:higashimikawa-nourin@pref.aichi.lg.jp